ネ沢橋着 質問=着工の見通しは

答弁=予算確保に努めている



るウネ沢橋架設計画の着工 が遅れている。 治川合流部に計画されてい 天神ヶ谷川最下流部の字

後の見通しは。 の架け替え計画の状況と今 現在の仮設橋から本橋

水田土木課長

改修事業に十分な予算の確 尽力しており、通常の河川 緊急事業」の一環として浸 橋台に着工予定であった。 水対策を最優先事項として 元説明会で、平成29年度に 宇治川床上浸水対策特別 ウネ沢橋は、県による地 天神ヶ谷川では、 現在

> できない。 今後の予定を伝えることは る。精いっぱい取り組んで 保ができず着工が遅れてい いるが、予算確保までは、

など、努力している。 30年度に先行して実施する 合流部の河川の浚渫を平成 合わせ施工予定の、宇治川 一方、橋架け替え工事に

や今後の見通しを回覧など 地元の皆さまには、 現状

> 協議をする。 で周知が必要であり、 県と

交通状況により停車時の安

が可能か検討する。

行業者とも協議を行い実施

フリー乗降制は、

道路の

全性の確保もあるので、

運



(音竹乗り入れ

町営

質問=コース変更・フリー乗降制の検討を 答弁=現行コースで理解を

浜田議員

近くを通行できるような ないか。 フリー乗降制の検討ができ でも自由に乗り降りできる コース変更と、バス停以外 行距離を短くできる人家の 方々を考慮し、少しでも歩 バスを利用しようとす 特に高齢者や通院する

池田町長

可能性もあり、 いことや、 で理解願いたい。 の運行時間に遅れが生じる がかかると伊野循環線全体 く安全な走行が確保できな 行も検討したが、 側の人家に沿った町道の運 当初運行開始にあたり山 行き違いに時間 現行コース 道幅が狭

浜田議員

事と合わせて屯所移転を積 整をお願いし、道路改良工 関係する土木課など内部で 見集約を行い、県道改良に 団などの関係者の方々の意 工事に合わせ、 十分協議し、県に協力・調 いる県道土佐伊野線の改良 現在、急ピッチで進んで 地元の消防

極的に進めるべき。

土居総務課長

施設計を行う。 県道拡張工事に合わせて実 化に加え手狭になってきて おり、1年早め平成31年に 大内部消防屯所は、 老朽

適した位置などについて、 団員への聞き取りを行って 消防活動を行うのに最も 現在は、招集や出動など

内部消防

内分団

に移転できるように努め との調整を図り、スムーズ また、内部での協議や県



答弁=1年早めて設計を進める

質問=積極的に進めるべき

る。